

# 羽ばたけ

平成31年1月31日 <第16号>

## ■児童のアンケートから

学校では定期的に「いじめ調査」や「学校生活アンケート」を児童に対して実施しています。これは、日常の観察では捉えることが出来ない、児童の小さな変化を把握するためのものです。

Q学校が楽しいですか？という質問があります。

3・4年生あたりから、「どちらかと言えば楽しい」が増えてきて、5・6年生あたりから「どちらかと言えば楽しくない」と答える児童も増えてきます。学校が楽しくない理由はその子によって違うため、次の質問をします。

Q「みんなで何かをするのは楽しいですか？」

Q「勉強はよくわかりますか？」

Q「だれかに暴力をふるわれますか？」

Q「だれかにいやな思いをさせられることはありますか？」

学校が楽しくない理由の半数以上は、勉強が苦手だったり誰かにいやな思いをさせられていたりしていることが原因でした。訴えがあった児童には、担任が話を聞き、日常的に様子を見るよう全職員で児童の訴えを共有しています。

次の様な質問もあります。

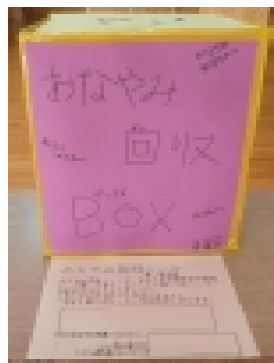
Qだれかに暴力をふるったことはありますか

Qだれかにいやなことをしたことがありますか

この質問に対しては、ほとんど「NO」の回答でした。児童が正直に答えているとすれば、「自分は遊んでいるつもりだった」「相手も楽しそうだった」という関わりだったということです。学校では、自分も楽しくても相手にいやな思いをさせている場合がある事に気づかせる指導が必要です。

核家族化・少子化・遊びの変化等、児童にとって他者との関わり合いが不足している傾向が否めない世の中です。学校の中で状況を判断したり、相手と関わりをもつ等の「社会性を育む事」は大切な学習です。

## ■児童会の取り組みから

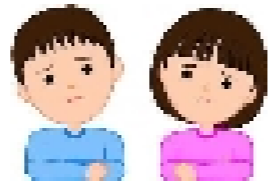


後期から児童会で「お悩み回収BOX」という活動が始まりました。様々な「お悩み」が入るようです。お悩みの解決方法は児童会で考えます。内容によっては先生方と協力して解決に向かいます。こうして、自分たちの学校を自分たちの仲間を大切にしよう、よい学校にしようという取り組みができる児童会の取り組みはとても素晴らしいです。

私たち教師も児童会に負けてはいられません。私たちがしなければならないのは、お悩みがBOXに何も入らないような、児童が安心して楽しく学べる学校づくりです。

そのためには、「互いに認め合い、高め合える雰囲気や人間関係ができる学級づくり。」「まずは、あいさつや返事を含めて授業規律や生活規律を整えること」が必要です。そして、「『わかる』・『できる』を感じさせる授業づくり。」「状況や相手の気持ちを体験したり、考えたり、話し合ったりする道徳授業」も大切になります。

「お悩み回収BOX」に何も入らなくなり、代わりに「いいこと回収BOX」や「ありがとう回収BOX」を作ったら、たくさんの「いいこと」や「ありがとう」が集まるような、安心して楽しく学べる学校にすることが私たちの務めです。



日	曜日	2月の行事予定	下校バス	
			14:45	16:00 16:10 (金)
1	金		○	16:10
2	土			
3	日			
4	月	委員会	○	○
5	火	クラブ（反省）	○	○
6	水	一日入学	○	○
7	木	ヤッホータイム	○	○
8	金		○	16:10
9	土	スケート町民大会		
10	日			
11	月	建国記念の日		
12	火	全校朝会 新年度計画会議 午前授業	特 13:40	○
13	水		○	○
14	木	前期児童会役員選挙 永井さん読み聞かせ	○	○
15	金		○	16:10
16	土	参観日（土曜授業）	特 10:40	×
17	日			
18	月	合同研修 職員会議	特 13:40	○
19	火		○	○
20	水	一日入学（予備日）5・6年ブックトーク	○	○
21	木	やまびこタイム	○	○
22	金		○	16:10
23	土	小清水小学校金管バンドメロディコンサート		
24	日			
25	月		○	○
26	火	永井さん読み聞かせ	○	○
27	水		○	○
28	水	6年生を送る会	○	○

## 小清水小学校ホームページ

スケート授業の実施についてのお知らせはその都度更新されていますのでご確認ください。

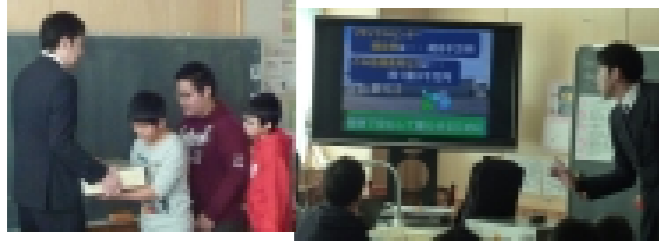
一貫教育についての概要も閲覧できるようになっています

<http://www.town.koshimizu.hokkaido.jp/elementary/>



## 6年生の「租税教室」

6年生社会科では「政治の働き」と「税金」の使われ方の関係について取り上げて租税の役割を学習します。この日は、町の税務係の方に「税の使いみち」、「税の役割」、「税の必要性」等について、租税教室を開いていただきました。



恒例、一億円体験

身近な例で丁寧な説明

租税教室では、税の使い道が「健康で安心して暮らせるように」「平等に教育を受けられるように」等、皆のために使われていることを学びました。

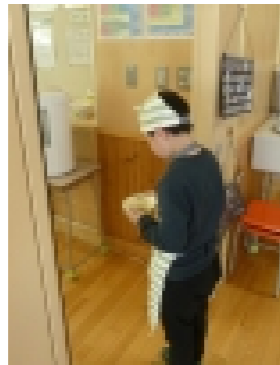
小清水小学校の総工費を聞いたときには驚いたようで、「あたりまえ」に思っていることのありがたさが少し理解できたようでした。

## 2年生の かけ算「九九」

小学2年生で習う「かけ算九九」は、「暗記・暗唱」という、初めての学習法となります。

ただし、暗記する前には、かけ算の仕組みを理解するのが前提です。暗唱だけでは、この先の算数・数学にはつながりません。

いろいろな先生に九九の検定員になってもらったり、教室に入る前に九九を唱えたりと、いろいろな工夫をして覚えます。



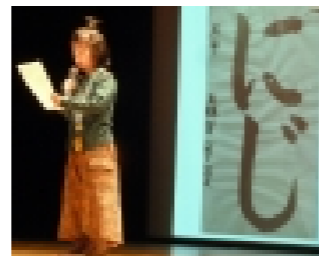
教室に入る呪文！

## 第5回 小清水児童生徒作品展 表彰式

今年も町内の全児童生徒が参加する作品展と表彰式が開かれました。

愛ホールでの作品展は学校での創作活動の成果として全員の作品が展示される素晴らしい光景です。

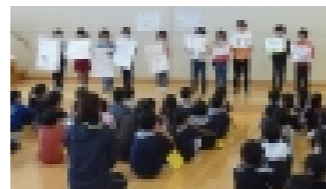
入賞作品は、この後、町内各金融機関にも展示されるのでお立ち寄りの際は是非ご覧ください。



## 年長さん ようこそからものプレゼント

幼保小連携活動の一つとして、1年生の生活科で作ったお店に町内の保育所や幼稚園の年長さんをご招待しました。もうすぐ2年生になる1年生が、手作りしたお店やゲームでもうすぐ1年生になる年長さんと交流です。

少しでも入学への不安を無くし、期待を膨らませることができるよう、1年生も一生懸命取り組みました。教育長さんもいっしょに楽しんでいただけたように、互いに良い交流ができました。



【その他の幼保小連携事業】  
2月 6日：一日入学  
2月16日：小学校授業参観日

## スケート靴交換会

今年もスケート協会・スケート少年団に協力をいただいて、スケート靴の交換会を開きました。また、この交換会のために約30足も保護者の皆さんにスケート靴を提供していただきました。3学期からスケート授業が始まります。寒さに負けずに練習して上手になって欲しいです。



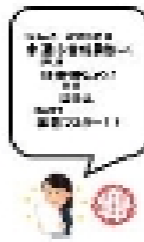
## 2/9 町民スケート大会

2月9日に町民スケート大会があります。100mから参加出来るので、練習の成果を確かめてみましょう。

## 小中一貫した課題解決

### めざせ算数マスター 検定合格者

1位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	2位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	3位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	4位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	5位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	6位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	7位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	8位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	9位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん	10位 小清水小学校 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん 山本 悠斗 さん
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---



「分数の計算」や「小数の計算」等は  
中学に来るときには忘れてる子がいますよ...



保護者の皆さんには意外に思われるかもしれませんが、中学校の先生の「生の声」は、小中一貫校だからこそ聞くことができます。

聞いたからには、小学校としても何もしないわけにはいきません。この「めざせ算数マスター」も解決策の一つです。

何事も基礎基本が大事です。土台がしっかりしていないと高くは積み上げることができません。中学校の先生のお話を聞く限りでは、高学年の繰り返し学習が大事なのです。

もっと多くの高学年の参加を期待しています。



100マス計算に取り組む学年もあります

## 漢字検定受験

(1月30日)

今年の漢字検定は、2級から10級まで中学生と大人も含めて67名の志願者数で過去最多となりました。

手書きで文字を書くことが少なくなってきた時代なのですが、試験には、漢字の読み書きは出題されます。何より読解力の向上のためには語彙を増やすことはとても大事です。



## 全学年で標準学力検査(CRT)

この検査は、学習内容がしっかり理解されているかを確認するためのテストです。

見方を変えれば、効果的な授業が行われているのか、不十分だったとしたら、その原因は何か。そのうえで、学力を上げるためには、授業をどう改善すれば良いのかということを探るテストでもあります。

同時にアンケートも行い、勉強の好き嫌いや意欲、一日の勉強時間やテレビゲームの時間などの生活状況が学力にどう影響しているかを詳しく調べることができます。



## 不審者対応の避難訓練

1月18日

斜里警察署・小清水各駐在所の協力をいただき、「不審者侵入時」の職員の対応や児童の避難行動についての訓練を実施しました。

そもそも、想定することが難しい事案なので、その時、その場に合った適切な対応が求められます。

体育館での全体説明では、子ども達は真剣に警察の方をお話を聞いていました。

